

[オフィシャルサイト](#)[ヘルプ](#)[ログアウト](#)

粉体粉末冶金協会2019年度
秋季大会（第124回講演大
会）

岡本 庸一

👤 アカウント情報

🔒 パスワード変更

✉ メールアドレス変更



一般社団法人粉体粉末冶金協会

2019年度秋季大会（第124回講演大会）

Autumn Meeting of the Japan Society of Powder and Powder Metallurgy, 2019

会期：2019年10月22日(火)～24日(木)

会場：名古屋大学 豊田講堂



新規講演申込



1. 著者・所属機関



2. 講演情報



3. 確認画面



4. 完了

確認画面

登録内容を確認して登録してください。

著者・所属機関

✎ 修正

発表者	氏名		付属情報	所属機関
	日本語	English		
*	岡本庸一	Yoichi Okamoto	メール アドレス rshow@nda.ac.jp	1. 防衛大学校 2. 物質・材料研究機構

発表者	氏名		付属情報	所属機関
	日本語	English		
	迫本竜也	Tatsuya Sakomoto	メール アドレス	1. 防衛大学校
	阿波勇利	Yuri Awa	メール アドレス	1. 防衛大学校
	宮崎尚	Hisashi Miyazaki	メール アドレス miyazaki@nda.ac.jp	1. 防衛大学校
	中津川博	Hiroshi Nakatsugawa	メール アドレス naka@ynu.ac.jp	3. 横浜国立大学

講演情報

 修正

発表時間	A講演
発表言語	日本語
講演分類	一般研究発表講演B：製造プロセス

	<p>… B-1：粉末（超微粉、均粒粉、急冷凝固粉、複合粉末、粉末表面処理、ゾルゲル法、ケミカルプロセス、製造装置など）</p>
一般研究発表講演 第2希望	[A 焼結材料・部品] A-1：電子材料（半導体セラミックス、センサー用セラミックス、誘電体、圧電体、熱電変換材料、情報通信用材料、電子放射材料など）
題目	<p>液中通電法による金属ナノドットの作成 -生成効率に対する負イオン基の効果-</p> <p>.....</p> <p>Effects of negative ion on production efficiency of metal nano-dots in electric current application in electrolyte solution method</p>
講演要旨	<p>我々は、全く新しいナノ粒子生成法として、電解液中での通電法を発見して、報告している。現在までに、Au、Pt、Cu、Pdなどの金属でナノ結晶が生成できること、Siではナノ粒子が生成できていないこと、電極と電解質の組み合わせでは、単純に電極材料がナノ結晶として析出する場合と化合物のナノ粒子として析出する場合があることなどを報告してきた。今回は、収量（生成効率）に着目した。電解質液の負イオン基を硫酸基に変更すると、従来使用していた珪酸基に比して、約3倍量のナノ結晶が得られたことを報告する。</p> <p>.....</p>
キーワード	<ol style="list-style-type: none"> 1. ナノドット (Nano-dots) 2. 生成法 (Production Method)
優秀講演発表賞	
協会誌「粉体および粉末冶金」への投稿	未定
備考	

プレビュー

以下の表示イメージで登録されます。タイトル、著者名、所属名に誤りがないこと、文字や記号等が正しく表示されていることを確認してください。

日本語

液中通電法による金属ナノドットの作成 -生成効率に対する負イオン基の効果-

*岡本 庸一^{1,2}、迫本 竜也¹、阿波 勇利¹、宮崎 尚¹、中津川 博³ (1.防衛大学校、2.物質・材料研究機構、3.横浜国立大学)

キーワード：ナノドット、生成法

我々は、全く新しいナノ粒子生成法として、電解液中での通電法を発見して、報告している。現在までに、Au、Pt、Cu、Pdなどの金属でナノ結晶が生成できること、Siではナノ粒子が生成できていないこと、電極と電解質の組み合わせでは、単純に電極材料がナノ結晶として析出する場合と化合物のナノ粒子として析出する場合があることなどを報告してきた。今回は、収量（生成効率）に着目した。電解質液の負イオン基を硫酸基に変更すると、従来使用していた珪酸基に比して、約3倍量のナノ結晶が得られたことを報告する。

English

Effects of negative ion on production efficiency of metal nano-dots in electric current application in electrolyte solution method

*Yoichi Okamoto^{1,2}, Tatsuya Sakomoto¹, Yuri Awa¹, Hisashi Miyazaki¹, Hiroshi Nakatsugawa³ (1.National Defense Academy, 2.NIMS Mi2i, 3.Yokohama National University)

Keywords : Nano-dots, Production Method

我々は、全く新しいナノ粒子生成法として、電解液中での通電法を発見して、報告している。現在までに、Au、Pt、Cu、Pdなどの金属でナノ結晶が生成できること、Siではナノ粒子が生成できていないこと、電極と電解質の組み合わせでは、単純に電極材料がナノ結晶として析出する場合と化合物のナノ粒子として析出する場合があることなどを報告してきた。今回は、収量（生成効率）に着目した。電解質液の負イオン基を硫酸基に変更すると、従来使用していた珪酸基に比して、約3倍量のナノ結晶が得られたことを報告する。

戻る

登録

